

第5回京都府肝炎対策協議会

次 第

平成29年6月6日(火)14:00～16:00

京都ガーデンパレス「祇園」

1 あいさつ

2 報告事項

(1) 京都府の取組みについて

(2) 国の動向について

3 協議事項

(1) 肝炎対策の推進に係る計画の改正について

4 閉会

京都府肝炎対策協議会 委員

任期 平成 30 年 3 月 2 日まで

	氏名	所属団体・役職	備考
肝疾患連携 拠点病院	丸澤 宏之	京都大学大学院医学研究科准教授 (消化器内科学)	
	山口 寛二	京都府立医科大学大学院医学研究科講師 (消化器内科学)	欠席
医療 関係団体	禹 満	一般社団法人京都府医師会 理事	
	友沢 明德	一般社団法人京都府薬剤師会 理事	
	北島 則子	公益社団法人京都府看護協会 第一副会長	欠席
	中嶋 俊彰	済生会京都府病院名誉院長 (京都府感染症対策委員会 肝炎部会長)	
	香川 恵造	一般社団法人京都府病院協会 副会長	
	富士原 正人	一般社団法人京都私立病院協会 副会長	欠席
患者・家族 代表	田中 征一郎	京都肝炎友の会 世話人	
行政機関	安藤 えつ子	京都市保健福祉局医療衛生推進室 健康安全課 感染症予防担当課長	
	井口 珠実	向日市健康福祉部健康推進課 課長	
	小笠原 温美	井手町保健センター 所長、 井手町地域包括支援センター 所長	
	時田 和彦	京都府山城南保健所 所長	

合計 13名

京都府肝炎対策協議会設置要綱

(設置趣旨)

第1条 京都府の肝炎対策の関係者が連携し、対策を推進するため、京都府肝炎対策協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

(委員の役割)

第2条 協議会の委員は、次の事項について意見を述べるものとする。

- (1) 京都府における肝炎対策の現状・課題及び推進の方向性に関すること。
- (2) その他、京都府における肝炎対策のあり方に関すること。

(委員の要件等)

第3条 協議会の委員は、肝炎に関する専門家、医療従事者、市町村、保健所、肝炎ウイルスの感染者及び肝炎患者並びにその家族又は遺族で構成する団体等より推薦のあった者とする。

2 委員は、15名以内とする。

(委員の任期等)

第4条 委員の任期は2年とする。

(会長)

第5条 協議会に会長を置き、委員の互選によってこれを定める。

- 2 会長は、協議会の議事を運営する。
- 3 会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、会長があらかじめ指名する委員が、その職務を代理する。

(会議)

第6条 協議会の会議は、知事が招集する。

(意見の聴取)

第7条 知事は、協議会において、必要があるときは、関係者等の出席を求め、意見を聴くことができる。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、知事が別に定める。

附則

この要綱は、平成25年11月18日から施行する。

配布資料

- ・ 次第
- ・ 出席者名簿
- ・ 京都府肝炎対策協議会設置要綱
- 資料 1-1 肝炎等の患者数の動向
- 資料 1-2 肝炎ウイルス検査に関する府民意識調査について（平成 28 年 8 月）
- 資料 1-3 京都府における肝炎ウイルス検査受検実績（平成 13 年度～28 年度）
- 資料 1-4 平成 27 年度 肝炎ウイルス検査件数について
- 資料 1-5 健康増進事業に基づく肝炎ウイルス検査 市町村別受検者数・陽性者数（平成 23 年度～27 年度）
- 資料 1-6 ウイルス性肝炎患者等の重症化予防推進事業について
- 資料 1-7 肝炎治療受給者証交付件数（平成 20 年度～28 年度）
- 資料 1-8 医療費助成制度の変遷
- 資料 1-9 京都府の肝炎に係る医療提供体制について

- 資料 2-1 肝炎対策の推進に関する基本的な指針の全部を改正する件について
- 資料 2-2 肝炎医療コーディネーターの養成及び活用について
- 資料 2-3 事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン

- 資料 3-1 京都府保健医療計画の見直しについて
- 資料 3-2 見直しスケジュール
- 資料 3-3 現行保健医療計画と国改正指針の比較
- 資料 3-4 京都府保健医療計画等に基づく肝炎対策の取組み状況